

第3回 キャリア支援研究会

『先輩の就活体験を語る会』を
生きた学びにするための場のデザインとは？
～コーディネーターは、どうかかわればよいのか～

田澤 実

先輩講話の課題

先輩講話を行ってみるものの・・・

・大手企業に受かった人が、「いかにして大手企業に受かったか」という情報のみが強調(≡一部の人間にしか有益にならない情報)されてしまうことがある。

どのように意思決定をして、どのように動いたのかというレベル(≡多くの人が学べるレベルの情報)にたどり着かないことがある。

教育心理学のキーワード

「学習の転移」

学習の転移

- 先に行われた学習が後に行われる学習に影響を与えること。

※関連用語:「形式陶冶」「実質陶冶」

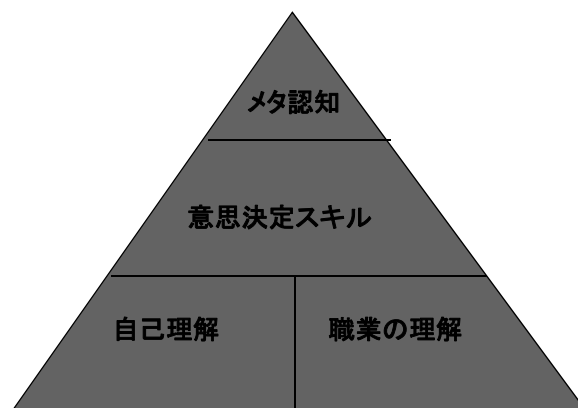
- 先の学習が後の学習を促進・・・正の転移
- 先の学習が後の学習を妨害・・・負の転移

Brownの研究における転移の条件

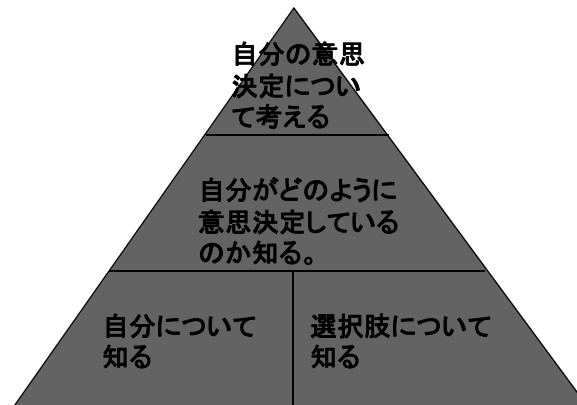
- a. 学習者が, いかにも2つの問題が似ているかを示される
 - b. 学習者の注意が2つの課題につながる目標構造に向けられる
 - c. 学習者が問題の領域に慣れている
 - d. 規則に従って, 例が示される. 特に学習者自身が提出する
 - e. 学習が社会的文脈において起こる(ex. 相互教授法)
- 特にa, bといったメタ認知を重視.
- 転移は受動的に起こるものではなく, 自分達の方略に自覚的・能動的に活動したときに起こるもの

最近の研究

PetersonらのCognitive Information Processing Approach



クライアントの視点で言い換えると・・・



参考資料

- Duane Brown (編)「Career Choice and development」Jossey-Bass; 4版、2002年